

令和 7 年度 施策評価表

施策	1201	犯罪のないまちづくり	施策担当部	総務部	部長	渡邊真一郎
			施策担当課	安全対策課	課長	河野 康則
施策の方針	市民が安全・安心な生活環境の中で暮らせるように、警察や関係団体と連携した防犯活動を推進するとともに、空き家等の適切な管理を促進する。					
関連するSDGsのゴール	  					

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R6年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 刑法犯の認知件数	件/年	283	270 278	265 267	260 324	255 347	250 366	73.5%	72.0%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

刑法犯認知件数は、平成30年から令和4年まではほぼ横ばいで推移していたが、令和5年、6年、7年と3年連続300件を超える状況となっている。また、自転車盗難件数も令和4年から増加傾向にある。
今後も警察をはじめとした、市内各地区の防犯協会、タクシー協会、健全協、PTA等の各種団体の協力により、防犯に伴う各種講話や対策活動、市内のイベント開催時の街頭補導指導などの防犯活動、自転車通学者に対しての施錠の呼び掛けや盗難防止対策（防犯カメラの設置等）の実施に努めたい。

施策経費

(単位:千円)		R6年度 決算	R7年度 予算	R8年度 見込	特記事項
内訳	事業費	4,680	4,333	4,353	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	4,680	4,333	4,353	
人件費	7,046	7,082	—		
フルコスト	11,726	11,415	—		

施策の概要（細施策）

120101	防犯意識の高揚	<p>市民一人ひとりが自分の安全は自分で守るという意識を持ち、防犯対策に自ら取り組めるよう、防犯講習会を開催するなど、警察や防犯協会などと連携した意識啓発に努めます。</p> <p>また、地域安全運動や防犯キャンペーンなどの広報・啓発活動を推進するとともに、広報紙や市公式ホームページ、SNS、防災ラジオなどで犯罪発生状況や防犯対策などの情報を発信し、防犯意識の高揚に努めます。</p> <p>さらに、自転車の盗難件数を減らすため、防犯カメラの設置や、鍵掛け等の啓発活動を実施します。</p>
120102	地域防犯体制の充実	<p>地域における自主的な防犯活動を促進するため、防犯パトロールや登下校時の子どもたちの見守りなど、町内会や防犯ボランティアが取り組む防犯活動を支援します。</p> <p>また、防犯灯などを計画的に整備するとともに、「こども110番の家」の利用に関する周知や不審者情報の発信など、防犯対策を推進します。</p>
120103	空き家等の適切な管理の促進	<p>市内全域を対象とした実態調査や、地域住民から寄せられる情報などにより、空き家等の実態を把握し、適切な管理が行われていない空き家等が周囲の生活環境に悪影響を及ぼさないよう、「空き家対策特別措置法」に基づき指導等を行います。</p>

【CHECK (評価) 施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

- ・長崎県の架空請求詐欺やオレオレ詐欺などを含むニセ電話詐欺に加え、SNS型投資詐欺やロマンス詐欺などの新たな詐欺被害が増加しており、令和7年は令和6年と比較して被害件数及び被害額ともに増加しており、手口も多様化、悪質・巧妙化している状況である。
また、被害者は高齢者ばかりでなく、若い世代でも被害に遭うケースが多く、一層の犯罪防止への取組が必要である。
- ・大村署管内における刑法犯認知件数は、令和5年、令和6年、令和7年と3年連続して増加しており、特に、自転車盗難件数は令和5年は55件（県内ワースト2位）、令和6年は66件（県内ワースト2位）、令和7年は76件（県内ワースト1位）と増加しており、鍵の施錠及び二重ロックの周知啓発が必要である。
- ・防犯対策については、警察や各種団体との連携をより強め、市民の意識向上を図る必要があるが、地域住民の繋がりが希薄化しており、近隣の住民同士での見守りによる犯罪防止の機能は低下していると思われるため、地区防犯協会など地域の防犯関係組織との連携強化が必要である。

【ACTION (改善・改革)】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

- ・警察署、防犯団体等の協力を得ながら、青色回転灯装備車両（青バト）での巡回活動をはじめ、自転車の盗難予防のため、中学・高校へ自転車の鍵かけ（二重ロック）の周知、防犯カメラの設置及びカメラ可動中の標示など防犯意識の高揚や犯罪の発生抑制に向けた取組を進める。
- ・空家等の適切な維持管理や所有者等の維持管理責任についての周知・啓発を行い、所有者等の当事者意識の醸成を図る。

令和8年度新規事業

	事業名	担当課	令和8年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				